ご使用前に必ずお読み下さい。

つめかえインク取扱説明書

つめかえインク INK-HP2K15S

eco-INK

◎INK-HP2K15S

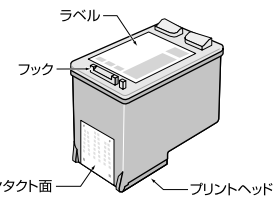
対応カートリッジ		対応プリンタ
ヒューレット パッカード	HP57(C6657A)・HP28(C8728A)	OfficeJet 6150・5510 DeskJet 5850・5650・5160・5551・5550・3420※1 PSC 2550・2450・2310・2150・2110・1350・1210 PhotoSmart 7550・7350・245※2 ※1:C8728Aのみ、※2:C6657Aのみ
NEC		PICTY 970・500・880※3 ※3:C8728Aのみ

注意
- ■インクカートリッジの種類により適応するインクが異なります。対応カートリッジをご確認の上ご使用ください。
- ■インクは身体及び衣類等に付着するとすぐには消えません。取扱にご注意ください。
- ■ご使用の前に注意事項を必ずお読みください。

安全上の注意 ⚠

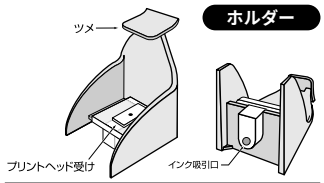
穴あけピンは金属製です。使用の際にはご使用者本人及び周囲へのケガ、事故など身体の安全に注意してください。使用後はパッケージ(箱)に入れ、小児・幼児の手の届かないところで保管してください。また、インクの詰め替え専用にお使いいただくための治具であり、本用途以外の目的にはお使いにならないでください。

インクカートリッジ



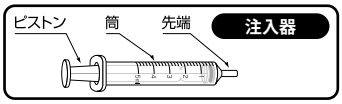
カートリッジのコンタクト面やプリンタヘッドには触れないようにしてください。故障の原因になります。

ホルダー



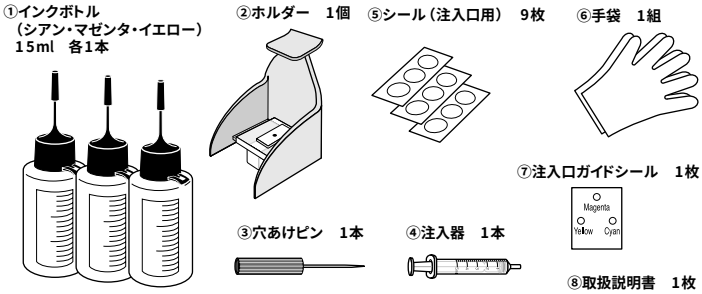
ホルダーはつめ替え作業用です。カートリッジをつけた状態で放置または保管するとヘッドからインクが出て、互いのノズルに移行して混色の原因となる恐れがありますので注意してください。

注入器



セット内容

このパッケージの中には以下のものが含まれています。もし、不足しているものや、損傷などがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。



インク成分

- ●シアン・・・・[蒸留水]90〜95%・[溶剤(アルコール)]5〜10%
- ●マゼンタ・・・[蒸留水]90〜95%・[溶剤(アルコール)]5〜10%
- ●イエロー・・・[蒸留水]90〜95%・[溶剤(アルコール)]5〜10%

サンワサプライ株式会社

保 管

- ※つめかえした後の残ったインクは、キャップをしっかり閉め、直射日光の当たるところ及び、高温多湿の場所は避け、涼しい所で保管してください。
- ※インクの漏れを防ぐために容器は立てて保管してください。
- ■本製品のインクは当社オリジナルインクを使用しています。
- ○本製品は日本ヒューレットパッカード(株)及び日本電気(株)とは無関係で承認を受けたものではありません。
- ●記載されている会社名・商品名は、一般には各社の商標または登録商標です。
- ●万一当社の製品上の原因による品質不良がありました場合には、同数の新しい製品と取り替えいたします。それ以外の責はご容赦願います。
- ●改良のため予告なく外観、仕様を変更する場合があります。

注意 ⚠

- ●飲むことはできません。誤って飲んでしまった場合には、すみやかに医者の診断を受けてください。
- ●目に入ってしまった場合にはすぐに水で洗い、専門医の診察を受けてください。
- ●カートリッジをプリンタから取り外したり、取り付けたりする時には、プリンタの取扱説明書の指示に従ってください。
- ●当社以外のインクとの併用はしないでください。
- ●インクは開封後1年以内にご使用ください。

トラブルシューティング

※つめかえインクを使用したカートリッジを使ったプリンタは、メーカーによっては不正改造に当たると判断される場合があります。不具合が発生した場合、まず弊社にご連絡ください。

	症 状	確認事項	処 置
つめかえ作業中	ボトルのノズルが入らない	ノズル用の穴が最後まであいていますか?	穴あけピンの根本が注入口に当たるまで差し込んでください。(手順3)
	注入中にインクが漏れてくる	ホルダーの取付け方が傾いていませんか?	ヘッドがゴムに全面密着していないとインクが漏れてくる場合があります。まっすぐカチッと音がするまで付け直してください。(手順2)
		注入口をふさいでいませんか?	ノズルと注入口の間に空気逃げのための隙間をとってください。(手順5)
	最後のインク確認でインクが出てこない	つめかえ前にヘッドの確認をしましたか?(インクが固まってついてませんか?)	ヘッドにインクが付いたまま放置されたカートリッジはインクが固まってしまい、使用できない可能性があります。つめかえインクが瞬間的にカートリッジ内やノズルを凝固させることはありません。
		インク注入量が不足していませんか?	漏れなどのため途中で注入を止めた場合でも、まだインクが入ることがあります。カートリッジを再度ホルダーに取り付けて、インクを注入してください。(手順5)
	付属品の注入口シールがなくなった	市販の接着テープを代用でお使いください。	注入口の封止が目的のため接着テープをお使いいただいても問題ありません。
印刷の時	注入後カートリッジからインクが漏れている	プリントヘッドからインクが漏れていませんか?	インクの入れすぎの可能性があります。ティッシュペーパーの上にカートリッジのプリントヘッドを下にして30秒ほど置き、余分なインクが自然に止まるまで吸収してください。
	カートリッジをプリンタに付けても動作しない	カートリッジのコンタクト面やプリンタ側のコンタクトが汚れていませんか?	汚れなどによりプリンタが認識しない場合があります。プリンタの取扱説明書またはサポート情報を参照して対処してください。
		カートリッジを確認してください。	互換カートリッジや再生リサイクルカートリッジを使っていませんか?純正品以外は対応しておりません。
	印刷ができない、またはかすれやスジが入る	長期間使用をしていない、または、外してあったカートリッジではありませんか?	ヘッドにインクが付いたまま放置されたカートリッジはインクが固まってしまい、印刷しない可能性があります。詰め替える前に必ず印字できるか確認してください。
		他社のインクと併用していませんか?	純正互換インクなので、併用した場合インクのかすれや出なくなる恐れがあります。
		つめかえ回数を確認してください。	つめかえ回数が多くなると印字の状態が悪くなりやすくなります。1色3回までが目安でその後は新しいカートリッジへの交換をおすすめします。
		クリーニングでは問題なく、通常印刷で症状がでますか?	カートリッジの中に空気泡が発生し、インクの流れが悪くなっている可能性があります。カートリッジをホルダーに再度取り付けてから注入口シールを取り、インクの引き出し(手順6)を行ってください。その後、注入口シールを貼り直してクリーニングを1回してください。
		プリントヘッドにインクが余分に付いていませんか?インクの入れすぎの可能性があります。	インクを入れすぎるとプリントヘッドにインクが出て溜まり、ヘッドのノズルをふさいでしまいます。ティッシュペーパーの上にプリントヘッドを下にして30秒ほど置き、余分なインクを吸収してください。
		インクの注入量が不足していませんか?	漏れなどのため途中で注入を止めた場合でも、まだインクが入ることがあります。カートリッジを再度ホルダーに取付けて、インクを注入してください。(手順5)
	色合いがおかしい	注入した場所(注入口)とつめかえたインクの色が合っていますか?	合っていない場合は色が変わります。この場合は一旦その色がなくなるまで、単色印刷をして、再度つめかえをして通常の色に戻るまで印刷をしてくださ
		印刷再開して間もない頃ですか?	入れ過ぎなどで漏れていた場合、3色のインクが混ざり、ヘッドやノズルの内側付近だけ色が変わっている事があります。上記の入れすぎの対応をしていただくか、印刷を続ければ通常の色に戻ります。
		3色のインクが出ていますか?	手順⑧のインクの確認をしてください。出ていない場合、つめかえ回数、量の過不足、空気泡などが原因でインクが出ず、色が変わることがあります。上記の各々の対応をしてください。
		ホルダーに付けて保管していたカートリッジではありませんか?	付属のホルダーはつめかえ作業用です。保管用ではありませんので付けたままですとプリントヘッドから出たインクが互いのノズルに移行し、印刷すると色が変わる場合があります。
	インクの残量表示が戻らない	インク残量表示が戻らなくても印刷は可能です。	カートリッジをプリンタに取り付けて通常通り印刷が実行されれば問題はありません。ただし表示が変わらないので、インク残量やインク切れは印刷状況を見て注意してください。

つめかえの前に必ずお読みください

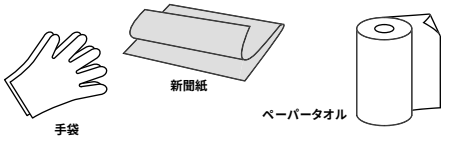
●つめかえの手順は裏面です。

本書に記載されていること以外は行わないでください。印刷不良や思わぬ事故の原因となる場合があります。

つめかえのポイント
- ●長期間プリンタをお使いになっていない場合、つめかえを行う前に、必ず印字できるかどうか、ご確認ください。
- ●乾燥しやすい場所では、作業しないでください。プリントヘッドの故障の原因となる恐れがあります。

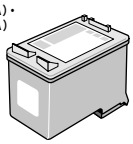
準備1 汚れ防止のための準備

- ●つめ替えの時にインクがこぼれて周辺が汚れることがあります。あらかじめ新聞紙やペーパータオルを用意し、その上で作業をしてください。
- ●手や着衣にインクが付かないよう付属の手袋をつけ、エプロンなどを着用して汚れを防止してください。



カートリッジの確認

HP57(C6657A)・HP28(C8728A)

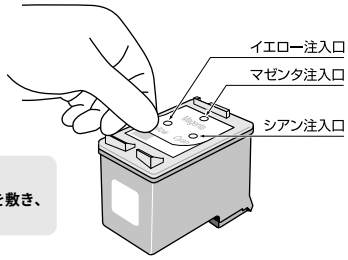


●3色のインクの減り方は同じではありませんので、印刷状況やノズルチェックパターンを見て、なくなった色のインクだけつめ替えをしてください。

つめかえの手順

1 注入口ガイドシールをカートリッジに貼る

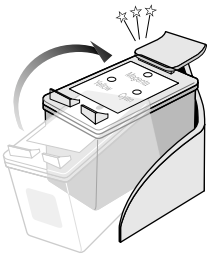
カートリッジに貼られているラベルの下には各色の空気穴があり、つめ替えはこの穴を注入口として使います。付属の注入口ガイドシールをカートリッジのラベルに合わせて貼り付けてください。ガイドシールで示す丸い穴の部分が各色の注入口の位置となります。



⚠ 注意
作業は新聞紙やペーパータオルなどを敷き、その上で行ってください。

2 カートリッジをホルダーに取付ける

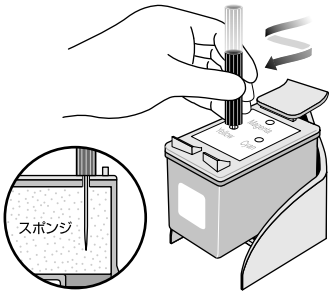
カートリッジのプリントヘッド部分をホルダーの底にあるプリントヘッド受け（黒いゴム）に合わせて入れ、ホルダー上部のツメにカートリッジのフックをカチッと音がするまで確実に押し込んでください。



⚠ 注意
取付けが不確実ですとつめ替え中にインクがもれる恐れがあります。

3 スポンジにノズル用の穴をあける

カートリッジの中にはスポンジが入っています。
注入口ガイドシールのつめ替えをする色の丸い穴に穴あけピンを合わせて回しながら垂直に入れ、ノズルを入れるための穴をあけます。

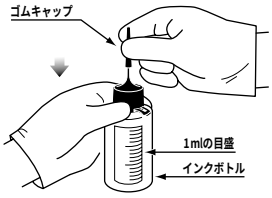


⚠ 注意
穴あけピンの根元が注入口に当たるまで差し込んで下さい。

4 インクボトルのゴムキャップを外す

手袋（⑥）を着用します。インクボトルのゴムキャップを取り外したり閉めたりする際は、ノズルの根元をしっかりと押さえながら、垂直方向に動かしてください。

⚠ 注意
インクボトル部分は絶対に押さえないでください。押さえるとインクが飛び出すことがあります。（ゴムキャップを閉める際はノズル先端から1cm程差し込んでください。）



5 インクを注入する

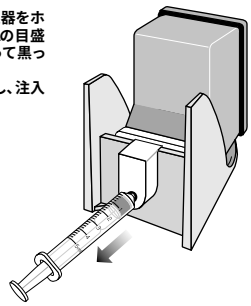
インクボトルのノズル先を水平より上に持って、穴あけピンで開けた注入口にノズルの先端を合わせます。そのままインクボトルが垂直になるように起こしてノズルを注入口に差し込みます。いったん注入口がふさがるまで差し込み、次に5mmほど引き上げて、ゆっくりとボトルをしぼりながらインクを注入します。

⚠ 注意
●注入口には空気逃げのスキ間を必ず開けてください。
●インクの注入量
インクを使い切った場合の1回の注入量は5mlを目安として下さい。ただし、つめ替え中に 注入口やプリントヘッドからインクがあふれたり、漏れた時はその時点で終了してください。

6 カートリッジの内部調整（インクの引き出し）をします。

注入したインクをヘッド側に移動し安定させるため、注入器をホルダー下側の吸引口に差し込み、ピストンを1～1.5mlの目盛までゆっくり引いてください。引くと同時に3色が混ざって黒っぽいインクとなって注入器の中に出て来ます。
吸引が済んだら注入器とカートリッジをホルダーから外し、注入器のインクは水と一緒に洗い流し、捨ててください。

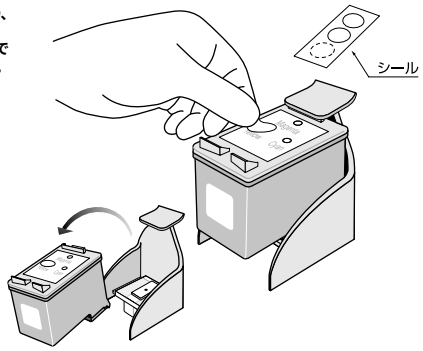
⚠ 注意
★吸引中はピストンを引いたところで保持し、戻らないようにしてください。



7 注入口にシールを貼り、ホルダーから取り出す。

注入口についたインクをふき取り、付属のシールを貼ります。
手順②の取り付けと逆の順序でカートリッジを外してください。

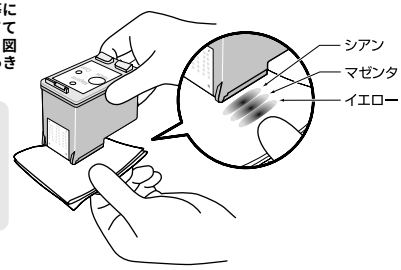
⚠ 注意
●インクを注入した後のプリントヘッドには余分なインクが付いています。外す時にはインクが飛び散ったり、こぼれたりしないよう、取り扱いには注意してください。
●ホルダーはゴム部分などについたインクをふき取って、次回のつめ替えまでパッケージに入れて保管してください。



8 ヘッドからのインクの確認する

厚く重ねたティッシュペーパー等にプリントヘッドを2～3回押し当てて余分なインクを取り除き、その後、図のようにインクのにじみ跡がはっきりと確認できたら完了です。

⚠ 注意
プリントヘッド部分は強く拭いたりこすったりしないでください。紙の繊維がほころびプリントヘッドのノズルの穴に入り込み、印刷不良となることがあります。



9 クリーニング・印字テスト

カートリッジをプリンタに取り付け、最初にクリーニングを1回行いノズルチェックパターン印刷またはテスト印字をしてください。プリントがよくない場合はもう一度クリーニングとテストを行ってください。クリーニングとテスト方法はプリンタの取扱説明書を参照してください。
※クリーニングの繰り返しはカートリッジの寿命が短くなります。3回までのクリーニングで正常にプリントされない場合はトラブルシューティングを参照してください。

●つめかえ回数

つめ替えによるカートリッジの再使用は3回までが適当です。
それ以上は中のスポンジの劣化などによりインクの供給に不都合が生じ、正常な印字が出来なくなる場合があります。その際はつめ替えたカートリッジの使用を止めて、新しいカートリッジをお使いになることをお勧めします。

●2回目以降のつめかえ

カートリッジをホルダーに取り付けて（手順2）注入口に貼ったシールを取り、④～⑧の手順でつめ替えを行ってください。（シールが不足となった場合は、市販の接着テープをお使いください。）

●つめかえが終わったら

●インクボトルはゴムキャップをしっかりと閉め、直射日光や高温多湿の場所を避け涼しいところに立てて保管してください。
●穴あけピンとホルダーは付着したインクを水で洗い流して、水分をふき取ってからパッケージに入れて保管してください。

※インクの色について
本品は当社オリジナルインクを使用していますので、純正インクを使ったプリントの色と色合いに差異が生じる場合があります。

岡山サプライセンター　岡山市田町1-10-1 tel:086-223-3311
東京サプライセンター　東京都品川区南大井6-5-8 tel:03-5763-0011
www.sanwa.co.jp

04/08/MINJ